

avancer 『アヴァンセ』

令和4年度・第4号

令和4年8月吉日 所長 海老澤政昭

新型コロナウイルス感染が拡大しています。各自治体においては“過去最高の患者数”とニュースで報道されることが増えています。“過去最高数の更新”であっても、人の流れはどこも多いですね。“コロナ風邪”に近付いているとの声も聞きます。しかし、気の緩みは禁物です。高齢者事業所と同様、身体的にも弱い立場の仲間たちや子どもたちにとっては、コロナは脅威です。今一度、気を引き締め対応していきます。

さて、第三者評価事業のヒヤリングが行なわれました。4時間程度、3グループに分けて評価項目を一つひとつ確認しながら、チェックをしていきました。チェックと同時に課題が鮮明になります。

この第三者評価は主に「仕組み」が整っているかが焦点になります。表現を変えれば、マニュアル・文書化・ルール化・フローチャート等々と言い換えることができます。誰でもが、同じように実行できるような「仕組み」の重要性が問われているのです。ごうでいんぐでも、いずれ、今、中心をなしている職員集団も、引退する時期が訪れます。人が変わったら、内容が大きく変わってしまった、では、そこで生活している仲間たちにとっては大きな問題です。経験よっての多少の違いは仕方ないにしても、目指すものや方針等々が変わってしまったては困ります。今の評価がCであっても、CをAに変える努力が大切と考えています。すでに、もう、その改善に向けての行動がスタートしています。



社会福祉協議会より3名の調査員の方々が来られました。

生活支援員三輪さんが退職されました



令和4年7月20日、ゴウディングコミュニティで、7年間勤務して頂いた生活支援員の三輪さんが、退職されました。もう少し継続して頂きたかったのですが、持病の腰痛が思わしくなく、泣く泣くの退職となりました。

そこで、仲間や職員等と計画して、卒業の会を開催しました。ささやかな会でしたが、仲間2名が代表して寄せ書きとお花を贈りました。ぐぐっと、感極まる場面もあり、7年間で一番の思い出になったことでしょう。

また、体調が回復しましたら、仲間たちの笑顔に会いに来てください。

【編集後記】

7月は、全国的にコロナ陽性者が膨大に増えました！放デイのように夏休みを楽しみにしている子どもたちにとって、まだまだ自粛は続きますね。今年は富士市では、花火が上がり夜空を彩りました。少しずつ楽しみが増えるといいですね。

